

第1学年生活科 年間学習計画

- 目標**
- (1) 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などとの関わりに関心を持ち、地域のよさに気づき、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動できるようにします。
 - (2) 自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然のすばらしさに気付き、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにします。
 - (3) 身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めることを通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活することができるようにします。
 - (4) 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについてを、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができるようにします。

年間学習計画

学期	単元名	学習内容
前 期	ときどきわくわく1 ねんせい ・がっこうにいこう ・がっこうのことがし りたいな ・なかよくなりたいな がっこうだいすき ・みんなでがっこうを あるこう ・がっこうをたんけん しよう ・たねをまこう ・がっこうのひととな かよくなるう ・まいにちせわをしよ う ・こうていもたんけん しよう ・がっこうでみつけた ことをはなそう ・みんなでつうがくる をあるこう	・自己紹介をしたり、友達と遊んだりする。 ・2年生に学校案内をしてもらったり、自分たちで校内探検をし たりする。 ・グループに分かれて探検に出かける。 ・学校探検をして分かったことをまとめたり、発表したりする。 ・花や野菜の種を植え、継続して世話をしたり観察したりする。 ・学校周辺の散歩の振り返りをする。 ・いつもしている遊びを話し合い、公園や野原に出かける準備をす る。 ・通学路の自然や安全施設を見つける。
	なつだ いっしょに あそぼうよ ・みんなのこうえんで あそぼう ・くさばなやむしをさ がそう ・つちやすなであそぼ う ・はなをさかせよう ・みずであそぼう いきものとなかよし ・むしをさがそう ・たねとりをしよう ・むしとなかよくなる う	・公園や野原で遊んだり探検したりする。 ・楽しかったことやみつけたことを発表する。 ・もう一度グループを作って遊びに行く。 ・学校へ帰ってから楽しかったことや発見したこと を発表する。 ・砂場で仲良く遊ぶ。 ・夏に適したあそびについて話し合う。 ・花や野菜を、継続して世話をしたり観察したりする ・水遊び、土・砂遊び、シャボン玉遊びなどをする。
後	たのしさいっぱい あきいっぱい ・あきをさがそう	・学校の周りで秋を見つける。

<p>期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こうえんであきをさがそう ・はっぱやみであそぼう ・みつけたあきをしょうかいしよう あきのおもちゃだいしゅうごう ・あきのおもちゃをつくろう ・みんなであそぼう むかしのあそびをしよう みんないっしょに ・じぶんのいちにちをふりかえろう ・いえのひとといっしょにしよう ・じぶんでできることをしよう ・ありがとうをとどけよう ふゆをたのしもう ・そとであそぼう ・かぜであそぼう ・ふゆのこうえんにいこう もうすぐ2ねんせい ・あたらしい1ねんせいをしょうたいしよう ・あたらしい1ねんせいといっしょにあそぼう ・あたらしい1ねんせいをむかえるじゅんぴをしよう ・もうすぐ2ねんせい 	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち葉や木の実を集めたりする。 ・秋の実や葉を使った遊びをする。 ・収穫した喜びを様々な方法で表現したりまとめたりする。また、夏から秋にかけて、春に咲く花の種や球根を植える。 ・秋の材料でどんなものを作るか考える。 ・集めてきた落ち葉や木の実などを使って、遊び道具や飾りを作る。 ・作ったものを見せ合ったり、みんなで遊んだりする。 ・すごろくを作る。 ・祖父母や地域のお年寄りに伝承遊びを教わり、友達と一緒に遊ぶ ・家庭で行ったことや家族といっしょに楽しんだことを思い出したり、調べたり、自分なりの表現でまとめたりする。 ・家の仕事を調べ、それらの中で自分の得意なものを紹介し合う。 ・冬休みの計画を立てる。 ・外で、元気よく遊ぶ。 ・外で冬の自然とかかわり、冬らしさを見つける。 ・幼稚園児との交流会を行う。 ・新一年生を迎える準備をする。 ・これまでに書きためてきた絵やカードを整理し、1年間を振り返る。 ・1年間を振り返り、発表しあう会を開く。
----------	--	--

評価について

身近な人、社会、自然及び自分自身に関心をもち、進んでそれらとかかわり、楽しく意欲的に学習したり、生活したりしようとする。
(生活への関心・意欲・態度)
 調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校、家庭、地域における自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それをすなおに表現している。
(活動や体験についての思考・表現)
 具体的な活動や体験によって、学校、家庭、地域、公共物、身近な自然、動植物、自分の成長などの様子、それらと自分とのかかわり及び自分自身のよさに気付いている。
(身近な環境や自分についての気づき)

生活科では、長期的な見通しにたち、継続的に児童の変容を見ます。
 「行動の観察」「発言や作品の分析」「低学年の児童に可能な自己評価(カード)」などを手がかりに良い点や進歩の状況などを評価します。